



# 歴研ニュース



News-Letter NO.8  
 発行日 2004年2月20日  
 発行 飯田市歴史研究所  
 ☎395-0002  
 長野県飯田市上郷飯沼3145  
 TEL 0265-53-4670  
 FAX 0265-21-1173  
 E-mail iihr@city.iida.nagano.jp

## ● ● 歴研 日誌 ● ●

- 12月10日(水) 木下貴富氏から戦後青年団史料の寄贈を受けました。
- 12月12日(金) 上郷小学校史料所在状況調査
- 12月16日(火) 座光寺小学校より保存年限の過ぎた文書を移管
- 12月17日(水)
  - ・月例研究会 多和田真理子「明治初期の筑摩県における学校政策の再検討一校舎に関する公文書を中心一」
  - ・史料研究ノート 斉藤俊江「飯田元結原紙株式会社有毒水流出」に関する意見書
  - ・いいだFMで「明治22年の町村合併」(清水迪夫)を放送
- 12月18日(木)～19日(金) 国際シンポジウム「21世紀アーカイブを創る」に参加
- 12月20日(土)・21日(日) 飯田アカデミア2003第6講座「中世の旅」を開催しました。講師は榎原雅治さん(東大史料編纂所教授)。
- 12月27日(土) ジュニアゼミ
- 12月11日(木)～1月16日(金) 毛賀小木曾家史料現状記録調査実施
- 12月～1月 川路支所蔵・太平洋戦争期役場資料収集
- 1月6日(火) 近世史ゼミ
- 1月8日(木) 近現代史ゼミ
- 1月15日(木) 飯田西中学校史料所在状況調査
- 1月20日(火) 近世史ゼミ
- 1月21日(水) いいだFMで「近世史ゼミナールを実施して」(多和田雅保)を放送
- 1月22日(木)
  - ・近現代史ゼミ
  - ・飯田東中学校史料所在状況調査
- 1月24日(土)・25日(日) 飯田アカデミア2003第7講座「平安時代の地方社会と王朝国家」を開催しました。講師は加藤友康さん(東大史料編纂所教授)。
- 1月29日(木) 旭ヶ丘中学校史料所在状況調査
- 1月31日(土) ジュニアゼミ
- 2月3日(火) 近世史ゼミ
- 2月4日(水)～ 上郷代田家史料現状記録調査
- 2月5日(木) 近現代史ゼミ
- 2月6日(金) 緑ヶ丘中学校史料所在状況調査
- 2月7日(土) 月例研究会 田中雅孝「明治大正期下伊那地方の人口構成一『長野県統計書』を中心とした検討一」
- 2月12日(木) 三穂村長林美射男、治郎氏・河野村長胡桃沢盛氏日記調査
- 2月13日(金)
  - ・丸山町実原公男氏日記調査
  - ・竜峡中学校史料所在状況調査

### 3～4月のスケジュール

2004 3月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	あ
あ	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2004 4月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	あ
あ	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

開所時間 午前9時～午後5時  
 休所日 日曜日、月曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)  
 交通 飯田バスターミナルからタクシーで10分  
 JRいなかみさと駅から徒歩7分  
 中央自動車道飯田I.Cから車で20分

- 開所日
- 休所日
- あ 飯田アカデミア



## 飯田アカデミア2003

### 第8回講座 女性にみる日本の近世

3月13日(土)・14日(日)

講師 吉田ゆり子さん(東京外国語大学教授)

日本の近世、つまり江戸時代は、どのような時代だったのでしょうか。現在の日本社会を規定しているものの考え方や、生活様式など、江戸時代から綿々と続いてきたものが多くあります。特に、「男は外、女は内」といった男女の役割分業や、女性には学問はいらぬ、といった女性に対する社会的通念など、どのようにして形成されてきたのでしょうか。この講座では、女性に焦点をあてながら、江戸時代の社会のシステムや人々の暮らし、もの考え方などを、できるだけ具体的な史料や事例をもとにして学んでいきます。

## 飯田アカデミア2004

### 第1回講座 中世社会と現代

4月17日(土)・18日(日)

講師 五味文彦さん(東京大学教授)

## 歴史研究活動報告会2003

歴史研究所では、歴史研究を行っている個人・団体に対し助成を行っています。この助成を申請した方々の研究活動報告会を開催します。聴講は自由です。お気軽にご参加ください。

●日時 3月13日(土) 午前9時～正午

●場所 飯田市歴史研究所 3階(市役所上郷庁舎)

●内容 4人(組)の報告者を予定。発表時間は各30分。

- ・伊那思想史(稿)出版にあたって
- ・地域史に取り組んで～中村の現状
- ・1930年代下伊那地方における青年会と産業組合運動
- ・飯田市街地の近代化過程

## 歴研ゼミナール

### 新ゼミ生募集!

#### 近世史ゼミ

「近世下伊那の民衆生活史」

■担当者 多和田雅保(研究員)

■日時 隔週火曜日

19時～20時40分

■初回 4月6日

■対象 一般市民

飯田・下伊那における民衆の生活の歴史をたどることは、私たちの地域が現在抱えている課題を発見し、明日への展望を切り開く方法としてきわめて重要です。ゼミナールでは江戸時代を対象に、この地域における都市と農村、支配と自治、自然環境との関わり、文化活動などにまつわる歴史資料を多角的にとりあげ、民衆の生活について学びながら、歴史資料を自分の力で読み解いて研究する方法を身につけます。初心者の方も大歓迎です。

#### 近現代史ゼミ

「近現代地域社会史入門・1930年代の子ども達の生活世界を探る」

■担当者 田中雅孝(調査研究員)

■日時 隔週木曜日

19時～20時40分

■初回 4月8日

■対象 一般市民

本ゼミでは昨年は古島敏雄の『子供達の大正時代』をテキストに読み合わせを行い「1930年代の子ども達」をテーマとして聞き取り調査を行いました。今年度も戦前期の飯田町で子ども時代を送った人たちからの聞き取り調査の継続を中心に構想しています。地域に生きた人々の生活世界の記憶に耳をかたむけ、地域史研究の課題と方法を探求していききたいものです。ゼミの具体的な研究計画は参加者の要望により決めていく予定です。

#### ジュニアゼミ

「写真で見る下伊那の近代」

■担当者 清水迪夫(調査研究員)

■日時 隔週土曜日

10時～11時30分

■初回 4月10日

■対象 中学・高校生

21世紀になって世の中の動きが急にあわただしくなってきました。驚異的な通信技術の発達で多くの情報が飛び交う中、こういう時こそ確かな判断力が要求されます。その力をつけるのは、やはりしっかり「歴史」を学ぶことだと思います。特に若い人たちに自分の地域にどんな歴史があり、祖父母たちはどんな歴史を歩んだのかを知ってもらいたいと思います。写真を見ながら明治以降の「下伊那の近代」を共に学んでいきたいと思っています。

#### ●時間

1日目(土曜日) 13:00～16:30

2日目(日曜日) 10:00～14:30

#### ●会場

飯田市歴史研究所 3階(市役所上郷庁舎)

●募集人員 35名<先着順>

●受講料 資料代として500円(2日間分)

#### ●お申込方法

電話、ファクシミリまたはEメールで、飯田市歴史研究所までお申込ください。

※ファクシミリ、Eメールでのお申込みは住所・氏名・電話番号を明記してください。



飯田アカデミア2003 第7回講座

## 新刊案内

「下伊那のなかの満洲 聞き書き報告集2 -満蒙開拓を語り継ぐ会報告集-」

3月末発行

昭和10年代、日本政府は満蒙開拓と称し数十万人もの人々を農業移民として、「満洲」へ送り出しました。特にこの飯田・下伊那は全国でもっとも多く移民を出した地域です。この報告集は満蒙開拓を語り継ぐ会が、飯田・下伊那の帰国者を対象に聞き書きを行い、その成果をまとめたものです。

「下伊那のなかの満洲 聞き書き報告集1」も好評発売中!